

# 欧州印刷業界 NEWS



- powered by drupa -

## 2015 年 2 号 (盛夏)

日本でも頻繁に取り上げられ、その動向が注目される『ギリシア危機』は、もちろん当事者である欧州の新聞・メディアでも連日報道されています。紆余曲折を経て、なんとか救済案が合意に至り、期限が守れなかった国際通貨基金（IMF）に対する返済が行われ、現状一服感がありますが、未だ予断を許さない状況に変わりありません。この間、ギリシアはユーロ圏に留まるのか、旧通貨ドラクマを再導入するのか、あるいは『ユーロ』という通貨の存在自体が問われるなど、様々な予測や見方が示されたのは、ご存知のとおりです。

さて、お待たせしました欧州印刷業界 NEWS・2015 年 2 号ですが、下記のテーマを取り上げてみました。

- ▶ [トレンド](#) . . . 機能性印刷、オランダ発の新ビジネスモデル
- ▶ [業界・企業ニュース](#) . . . ドイツ印刷機械の売上推移、Bertelsmann グループ、KBA の業績、Bobst 社の動向
- ▶ [メッセ情報](#) . . . drupa 最新情報、IGAS 2015 へ出展、中国・上海開催 All in Print China

ぜひ最後までご覧ください。

### 第 1 部：トレンド

#### トレンド 1：文字を超える印刷 – 機能性印刷

メッセ・デュッセルドルフが主催する『drupa』の語源は、ドイツ語の『Druck（印刷）』と『Papier（紙）』を組み合わせた造語で、紙にインキで印刷することを表しています。現在においても、この工程は重要な役割を果たしていますが、技術的な挑戦となっているのは、どの素材に何を印刷できるか、という点です。この、まさに今注目を集める『機能性印刷 (= functional printing)』ですが、前回の drupa において、すでに 23 社が関連する製品を出展しています。

最近、機能性印刷に関して話題になったのは、今年度の『World Press Photo Award』を受賞した作品です。ドイツ・ザクセン州にあるケムニッツ工科大学で開発された技術で、写真とともにスピーカーやセンサー機能が各ページに印刷されている本です。読者がページをめくると、スピーカーからそのページにある写真と関連する物語が聞こえてきます。



出典：[www.wired.de](http://www.wired.de) (ドイツ語) サイト、[drupa newsroom](http://drupa.newsroom) サイト

### トレンド2：『iTunes』のビジネスモデルをメディアへ

発行媒体を持つ欧州メディアは、オンラインコンテンツの提供をますます強化していますが、その収支については相変わらず苦労しています。というのは、全ての内容を有料にする場合、読者がアクセスしない恐れがある一方、完全無料提供にすると、単純に収入が減るためです。もちろん、発行物の定期購読者がオンラインコンテンツに無料でアクセスできる場合もありますが、一つ一つの記事を販売するシステムはあまり普及していません。

ドイツ市場に参入したばかりのオランダ新興企業『Blendle』は、その救世主になるかも知れません。同社が開発したシステムは、登録した読者に、雑誌・新聞が発信する内容を『記事単位』で販売するもので、出版社が自身の記事の値段を決定でき、読者が内容に満足しない場合には記事代を返金する、といった特徴があります。まさに『iTunes』のようなこのサービスは、ドイツでは今夏に本格的なスタートを切りますが、オランダではすでに30万人が利用しているそうです。New York Times 紙と独メディア大手 Springer 出版社が合同で Blendle 社株式の23%を持つことは、メディア企業がこのビジネスモデルに確信を得ている証拠と言えるでしょう。

出典：2015年6月10日付 Handelsblatt 紙、[www.spiegel.de](http://www.spiegel.de) (ドイツ語) サイト

### トレンド3：コーポレート・パブリッシング (CP) の増加

近年、ほとんどの企業が会社概要や年次報告書などを制作していますが、コーポレート・パブリッシング・フォーラムの調査によれば、ドイツ企業が支出するCP費の合計が58億ユーロ(7,830億円相当)に達し、従来の広告、いわゆる『ペイドメディア』への支出金額を上回りました。現在、CP費の半分以上は、社内報、広報誌、会社案内、報告書、コーポレートブックなどの印刷媒体に充てられていますが、今後は、ホームページ、メールマガジン、アプリなどのデジタルメディアに対する費用が増えてくるものと思われます。

出典：2015年7月1日付 *absatzwirtschaft* 誌、  
<http://www.forum-corporate-publishing.com/> (ドイツ語) サイト

## 第2部：業界・企業ニュース

### ドイツ印刷機械メーカーの売上高が減少

ドイツ機械工業連盟 (VDMA) 印刷・製紙機械工業会の専務理事、M.ヘーリング博士によれば、独印刷機械メーカーの2014年度の売上は、対前年比12%減、という結果だったそうです。主な理由のひとつは中国への輸出不振で、その額は前年から2億ユーロ (270億円相当) 超も減少しました。それにもかかわらず、ユーロ圏内と米国への輸出が安定して推移したため、ドイツ企業の世界市場シェアは、25%を保っています。

今後、高い成長性が見込める分野のひとつは、包装市場です。2018年には、世界の包装市場が2014年規模のおよそ5.5倍にあたる7,150億ユーロ (96.5兆円相当) に達する、という予測もあり、会員企業も注目しています。その市場開拓を目的に、印刷・製紙機械工業会は、同じくVDMA内にある関係団体、プラスチック・ゴム加工機械工業会、ならびに食品・包装機械工業会と提携し、共同で研究やマーケティング活動を行う予定です。

出典：2015年5月23日付 *FAZ* 紙、2015年5月4日付 *Deutscher Drucker* 誌

### Bertelsmannグループ、売上増と部分的な再編

欧州メディア大手 Bertelsmann グループは、2014年度の業績を発表しました。売上高は前年比3.1%増の167億ユーロ (2.25兆円相当) に達し、7年ぶりの記録となりましたが、営業利益はおよそ35%も減少しました。その背景に、グループ構成の変更、つまり米国のブラウン・プリンティング社と、イタリアの印刷会社の売却があります。印刷事業が占める売上の割合は年を経るごとに減少しつつあります。

出典：2015年4月1日付 [print.de](http://print.de) (ドイツ語) サイト

### KBA、第一四半期の業績と組織変更を発表

ドイツ印刷機械メーカーNo.2であるKBA社は、第一四半期の業績と共に、組織の変更予定を公表しました。業績については、分野別にかなりばらつきがありますが、受注額は前年同期比27%増を記録しました。輸出比率は80.1%まで伸びた一方、実際の売上高は同比16.9%減という結果でした。KBA社は報告書において、今回初めて分野別に発表しています。

- \* 最も規模が大きい分野である『シートフェッド・ソリューションズ』は、受注が前年同期比で30.5%上回り、1.747億ユーロ (235.85億円相当) となりましたが、売上高はわずかに下回りました。
- \* 『デジタル・ウェブ・ソリューション』部分は、同5.7%増のおよそ2,800万ユーロ (37.8億円相当) を記録し、全体の業績に影響を与えました。
- \* 『スペシャル・ソリューションズ』と称される、証券・紙幣印刷、メタル印刷などは、受注が31%増加しましたが、売上高は減少しています。

一緒に発表された組織変更予定について、基本的に上述分野に応じて KBA グループを再編成する、とのことです。



図：KBA 社[ホームページ](#)

出典：2015 年 5 月 12 日付 [print.de](#) (ドイツ語) サイト

### Bobst 社、イタリアの印刷機械メーカーを買収

drupa や interpack に長年出展しているスイスの Bobst グループは、ラベル印刷事業を強化するため、2015 年 5 月にイタリアの印刷機械メーカー『Nuova Gidue』社を買収しました。最初の段階で、Bobst 社は株式の 65%を取得しましたが、その時点で残りの 35%を購入するオプションを確保していました。

出典：2015 年 5 月 15 日付 [print.de](#) (ドイツ語) サイト

## 第 3 部：メッセ情報

### drupa 最新情報

世界最大の印刷・メディア産業展 drupa の開催まで、ちょうど 1 年となった 2015 年 6 月、メッセ・デュッセルドルフ本社 drupa 統括部長のゲルダーマンと、実行委員会会長ボルツァ・シューネマン氏のインタビューが発信されました。それによると、drupa 2016 の準備状況は順調で、すでに 9 割を超えるスペースに相当するお申し込みがある、とのこと。具体的には、次の企業名が出展者として挙げられています（抜粋）。

日本企業 キヤノン、コニカミノルタ、小森コーポレーション、SCREEN グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ、セイコーエプソン、富士フイルム、ホリゾン・インターナショナル

その他 Agfa, Bobst, Cerutti, Comexi, Durst, EFI, Esko, Ferage, Goss, Heidelberger

Druckmaschinen, HP, KBA, Kodak, Kolbus, Landa, Manroland Web Systems, Müller Martini, Windmüller & Hölscher, Xeikon, Xerox

出典：2015年6月12日付 PrintWeek India 誌

### IGAS 2015 に出展します！！

世界4大印刷・メディア産業展のひとつ『[IGAS – 国際総合印刷機材展](#)』が、来る9月に[東京ビッグサイト](#)東館を全て使用して行われます。日本の業界関係者が集結する貴重な機会をとらえ、drupa 2016 ならびに業界情報を発信するブース（[ブース番号 4-21 / 4 号館](#)）を出展します。



**IGAS 2015**  
International Graphic Arts Show  
9.11th-16th, 2015 TOKYO BIG SIGHT (東京ビッグサイト)

加えて、会期2日目=9月12日（土）には、drupa 2016 に関するプレゼンテーションならびにレセプションを企画しております。詳細が決定しましたら、[こちら](#)にて発表し、参加お申し込みをお受けします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

### All in Print China 2016 – 中国国際印刷技術・機械展



上海 / 2016年10月18日（火）～22日（土）

2014年11月、680社が出展し、延べ107,000もの業界関係者が来場した All in Print China は、新たなステージを迎えます。それは、会期が5日間に、そして開催周期が隔年へと移行することです。次回の All in Print China は来年10月開催ですが、その出展募集はすでにスタートしています。2014年開催準備時には、設定されていたお申し込み期限よりも早く、ご用意していたスペースが完売したという現象が起きておりますので、ぜひお早めに出展をご検討ください！

欧州印刷業界 NEWS・2015年2号は、いかがだったでしょうか？ご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。

【発行】(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

【編集 担当】メルケ・橋木【メッセ担当】橋木

<http://www.messe-dus.co.jp> ・ <http://drupa.messe-dus.co.jp>



本ニュースレターの掲載情報は発行日現在のものであり、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。